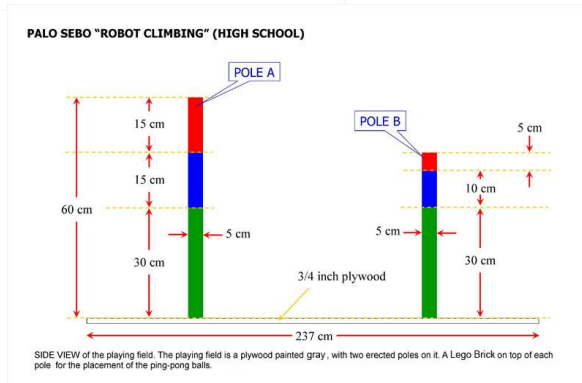
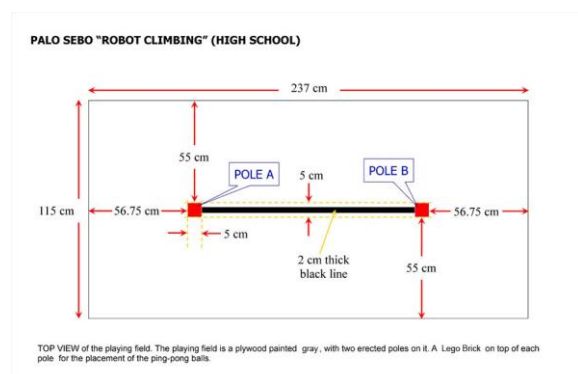
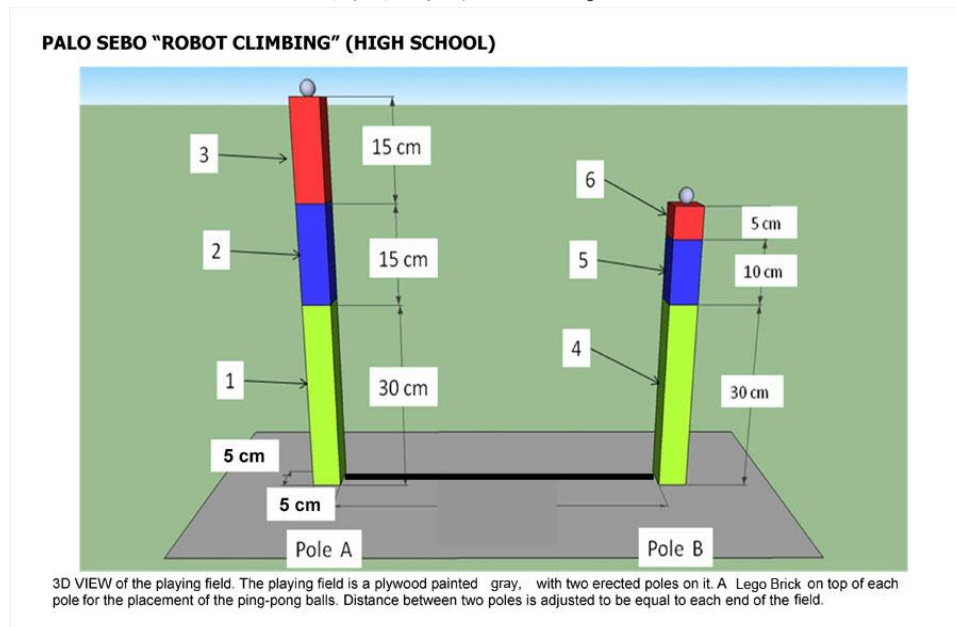


PALOSEBO パロセボ (高校生部門)

ロボットは2本のポールを登り、ポールの上にあるボールを獲得し、ボールを持ってポールを降りること。

1. 競技コート

サプライズルールが大会当日発表される。



< 競技コートの誤差±50mm >

2. ルール

- コートサイズは 1150mm×2370mm。ポールの上のてっぺんにあるピンポン球はレゴブロックで保持されている。
ポールは緑・青・赤の色付きのシールで表面が覆われた木製である。
- 1. ロボットはポールの下からスタートする。スタート前にロボットのセッティングに、各チーム 30 秒が与えられる。どちらのポールからスタートするか、選んでよい。
- 2. ロボットはポール A (またはポール B) をてっぺんまで登り、ピンポン球を獲得しなくてはならない。(ロボット本体は登る時は床から離れなくてはならない。)
- 3. ピンポン球はポール A (またはポール B) のスタートエリアに降ろされなければならない。
- 4. 最初のポールに登った後、ロボットはチームは最初のポール (ポール A) から次のポール (ポール B) に、自動的に (選手の介入なしで) 移動すること。
- 5. ロボットはポール B (またはポール A) をてっぺんまで登り、ピンポン球を獲得し

なければならない。

6. ボールをポール B またはポール A に持ち帰らなくてはならない

7. 競技時間は2分間である。時間は審判がスタートの合図の笛を吹き、ロボットがスタートした時点で計測される。

注意：ロボットのスタート時のサイズは $25\text{cm} \times 25\text{cm} \times 25\text{cm}$ であること。

3. 得点

1) ミッションポイント

- ・ロボットがエリア 2 に=25 ポイント
- ・ロボットがエリア 3 に=40 ポイント
- ・ロボットが高い方のポール（ポール A）からピンポン球を獲得=40 ポイント
- ・ロボットがポール A からピンポン球を降ろす=50 ポイント
- ・ロボットがエリア 5 に=25 ポイント
- ・ロボットがエリア 6 に=30 ポイント
- ・ロボットが高い方（WROJ 実行委員会注：「低い方」の間違いと思われる）のポールからピンポン球を獲得=30 ポイント
- ・ロボットがポール B からピンポン球を降ろす=40 ポイント

定義：

「ロボットがエリア x に」とは、ロボット本体（RCX または NXT がある部分）の下部がエリア x 内にあること。

「ロボットがピンポン球を獲得」とは、得点となるためには、ピンポン球は床に落ちてはならない。

ロボット下部が床に触れて得点となるまで、ロボットがボールを運んでいることでゴールとなる。ロボットは二つ目のボールを獲得する時に、一つ目のボールを次のポールに運んでいてもいなくてもよい。

2) 合計得点

○40 ポイント（エリア 3 に到達）+25 ポイント（エリア 2 に）+40 ポイント（ロボットが高い方のポール A からピンポン球を獲得）+50 ポイント（ロボットがポール A からピンポン球を降ろす）+25 ポイント（エリア 5 に）+30 ポイント（エリア 6 に）+30 ポイント（ロボットが高い方（WROJ 実行委員会注：「低い方」の間違いと思われる）のポールからピンポン球を獲得）+40 ポイント（ロボットがピンポン球を降ろす）=280 ポイント

○得点が同点の場合、時間で順位を決定する。